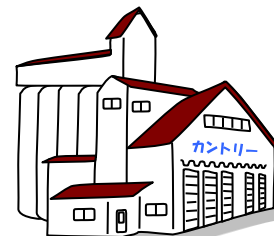




6月に入り梅雨の季節となりました。昨年は6月11日に梅雨入りしその後は、降水量が多くなりました。今年の梅雨は入りそうで入らないような状況です。今後は梅雨前線や低気圧の影響で曇りや雨の日が多くなることが予想されます。今後、水稻は幼穂形成期を迎えるなど重要な肥培管理の時期となります。梅雨の晴れ間をみて段取りよく農作業を行いましょう。

### 1. 麦類カントリー荷受状況

5月24日(日)の文殊カントリー(ファイバースノウ)を皮切りに大麦の刈取りが順調に進みました。5月31日(日)現在、各施設の荷受は約9割が終了しています。各施設では麦類の品質Aランク(交付金最高単価)を目指して、丁寧な乾燥調製に取り組めます。

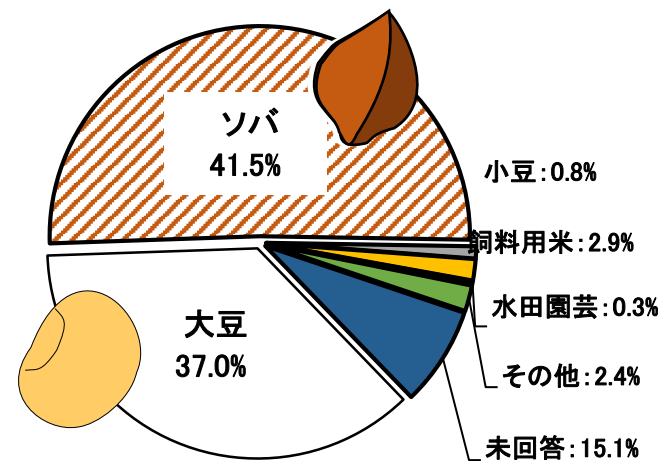


施設名	区分	品種	R3			R2	前年対比
			荷受件数	荷受量 kg	平均水分	荷受量 kg	
東部カントリー	大麦	ファイバースノウ	724	847,024	18.3%	820,234	103%
南部カントリー			651	694,606	17.2%	646,038	108%
文殊カントリー			570	497,374	17.8%	478,286	104%
西部カントリー		はねうまもち	525	597,586	19.2%	745,774	80%
北部ライスセンター			259	361,570	16.6%	0	0%
永平寺カントリー	小麦	県大3号	241	210,134	20.3%	155,194	135%
計				3,208,294		2,845,526	113%

● 小麦の施設稼働: 永平寺カントリーの小麦の荷受けは6月7日より始まりました。

### 2. 麦類後作の作付計画

- 麦後の作付計画調査(4月実施)  
福井基幹支店管内の麦類(907ha)の後作を調査した結果、ソバ:377ha、大豆:336ha、で全体の78.5%となりました。
- 水田園芸: キャベツ・ブロッコリー・ニンジン
- その他: 飼料用米・コスモス畑以上、調査の結果でした。



● JAでは各品目の収量・品質向上を目指して、品目別栽培支援を行います。

### 3. JAの農業融資情報

JAの信用担当も農家のみなさんを全力で応援いたします。農家の方がご利用しやすい農業資金をご用意いたしました。農機具の購入や農業用施設の建設、運転資金等でのご利用を検討してみたいか。保証料負担 原則0円の商品をご案内致します!!

商品区分	金利	ご利用内容	R2年 融資実績
地域農業応援資金	年0.2%	農地取得・改良・造成 農機具、農業用施設等の取得 発電・蓄電設備機器の購入	41件
農業近代化資金	年0.0%	農機具、農業用施設等の取得 果樹等の植栽・育成	15件
担い手応援ローン	年1.0%	1800万円以内の小規模な農地改良	
		法人・団体向けの運転資金	

※お問い合わせは、営農指導員を通じ、各支店融資担当者までお願いします。

### 4. 農作業時の熱中症対策

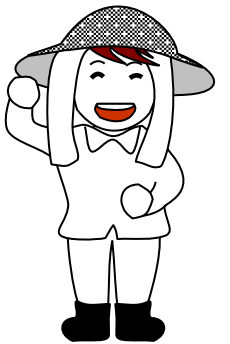
#### ①こまめな水分補給

- のどが渇いていなくても、こまめに水分補給をする
- たくさん汗をかいた時は塩分補給  
JAのおすすめドリンク  
(麦茶500ccに梅干し1個を入れる)



#### ②服装の工夫

- 帽子をかぶる
- 吸水性、通気性、速乾性に優れた素材(綿・麻など)の洋服を着る



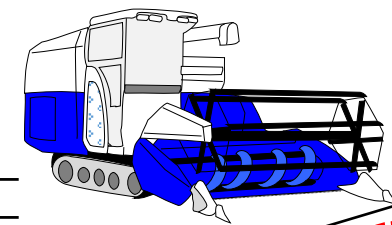
### 5. お知らせ

#### ①JA農機まつりの開催

福井基幹支店(各MC)では、『JA農機まつり』を開催します。大型農機から小物などを揃えて、2日間限りの特価販売を致します。

- ★開催日: 7月9日(金)、10日(土)
- ★開催時間: 9:00~16:00
- ★開催会場

- 北部農業施設センター ● 東部農業施設センター
- 西部農業施設センター ● 文殊農業施設センター



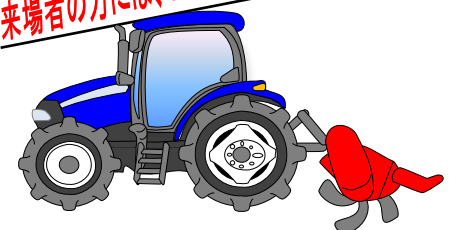
#### ②多収米部会作見会の開催

つくばSD1号・しきゆたかの多収穫を目指して作見会を開催します。

- ★開催日: 7月10日(土) 7:30~10:15
- ★開催場所: ①7:30~西部圃場 ②8:30頃~中央圃場  
③9:10頃~南部圃場 ④9:50頃~東部圃場

※新型コロナウイルスの影響を考慮して、現地集合・各自移動で開催します。参加申し込みをされた方には、事前に作見会の圃場地図を配布します。

来場者の方には、ご来場記念をプレゼント!



#### ③ドローン安全作業研修会の開催

近年、ドローンによる農作業が拡大するなか、ドローンの安全作業について研修会を開催します。

- ★開催日: 7月10日(土) 10:30~
- ★開催場所: 東部農業施設センター(旧ライスセンター)
- ★講師: 株式会社 北陸近畿クボタ

※参加申し込みは、各営農指導員までお願いします。

